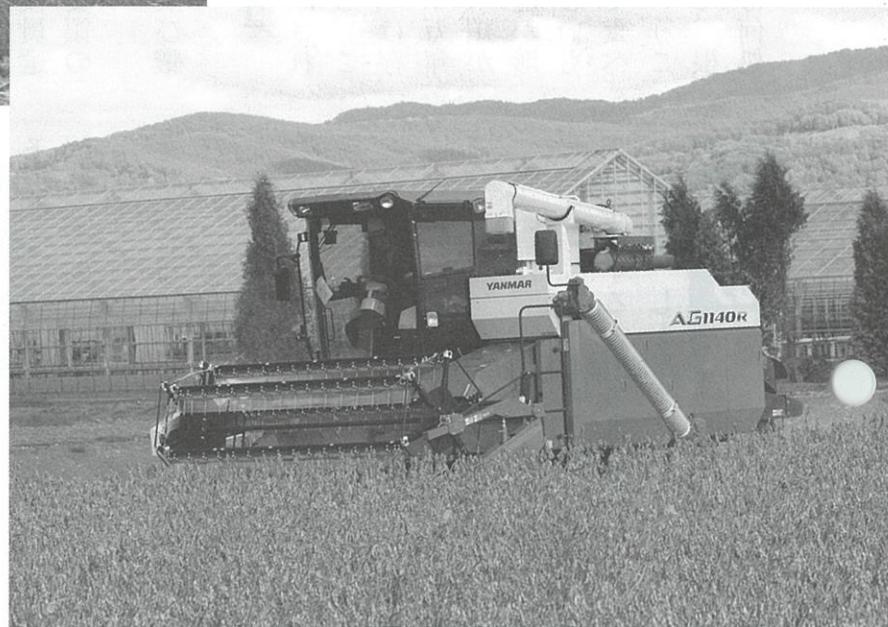


JA みんなのふるさと



稲刈取り作業
(石川清隆さん圃場、美唄市光珠内町北
9月1日)



大豆刈取り作業
(有限会社石黒園芸さん圃場、美唄市光珠内町下中の沢
9月17日)

■発行日/令和3年10月1日/No.1434号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

役員体制検討審議会から
答申を受ける



森川組合長に答申書を手渡す宮越委員長

（委員長）は7月8日に立ち上げし、
①常勤理事3人体制のあり方、②
地域推薦の組合員理事定数と選出
範囲について、森川組合長が諮問
しました。検討審議会で検討を重
ね、8月30日に宮越委員長、大野
副委員長がJAに訪れ森川組合長
に答申書が手渡されました。

今後、答申内容が理事会で審議
され、所定の手続きが取り進めら
れることとなります。

役員体制検討審議会（宮越英治

委員長）は7月8日に立ち上げし、
①常勤理事3人体制のあり方、②

9月臨時理事会の
開催について

9月3日開催の臨時理事会にお
いて次の事項が協議されました。

◇協議事項◇

1. 令和3年産米JA共計に係る
概算金単価の設定について

第8回（9月定例）理事会の
開催について

9月24日開催の理事会において
次の事項が協議されました。

◇協議事項◇

1. 役員体制検討審議会答申によ
る定款、（定款附属書）役員選
任規程及び役員選任実施要領の
一部変更について
2. 臨時総会の開催と招集及び議
案の提出について

人道の根本は譲道

翁は次のように話され
た。世界中何処でも、こ
の世の初めには人類は存
在しなかつた。幾千万年
の後に、はじめて人類が

誕生し、そして人道が形
作られている。鳥獣は、欲しいも
のを見つければ直ぐに取つて食べ
る。遠慮無く取つて譲るというこ
とを知らない。草木も同じで、根
を張れるだけの地面があれば何處
までも張り伸ばして遠慮というも
のは無い。これが、動植物が生き
るための道理するところである。
人がこのようにすれば、その人は
泥棒である。人はそうではなく、
米が欲しければ田畠を作つて米を
育て、豆腐が欲しければ、錢をも
つて買いに行く。それは、鳥獣が
草や木の果実や葉などを、直接草
木から取るのとは異なる。鳥獣の
行いは天道に基づくものであるが、
人間が行う人道は、それとは違つ
て譲りというものから成り立つてい
る。譲とは、今年のものを来年に
譲り、親は子のために譲るという
ようなことである。人道は、人の
便利のために考え出したことであ
るから、ややもすれば人も奪う心
が出てくるのだ。気を付けたいも
のだ。そもそも天道には譲りとい
考へはない。従つて、鳥獣には間
違つても譲の心が生ずることは無
い。この譲の精神の有無が、人畜
の違いである。

熊や猪は、木を倒し、根を掘る。
その力の強いことは言うに及ばず、
その発揮する労力もまた多大なもの
である。しかし、一生そのよう

にして労力をかけても、安住の地
を得ることは出来ない。それは譲
ることを知らないために、生涯自
分のためだけにしか労力を使わな
かつたからである。これを、勞し

て効無き、という。たとえ人であ
つても、譲るということを実行し
ない場合には、安住の地を得られ
ないことは、鳥獣と同じである。

田畠は、一年耕さなければ荒地と
なる。しかし、荒地は百年待つて
ない。しかしながら、田畠には
人が開墾しない限りは、田畠には
ならないのである。従つて人道は
自然そのままでではなく、作為のも
のである。この世で人間が用いて
役に立つものは、總て人が造つた
ものである。人が着用する衣服、
家屋に用いる柱や薄板、その他白
米、搗き麦、味噌、醤油の類は自
然に田畠山林で生育されるもので
はない。従つて、人道では作ること
を善とし、破壊することを悪と
する。總てのものは自然に任せれ
ば皆廃る。これを廃らせないよう

に活動するのが、人道である。
(夜一七七)

峰延給油所 安全点検実施

9月1日、営業開始前に峰延給



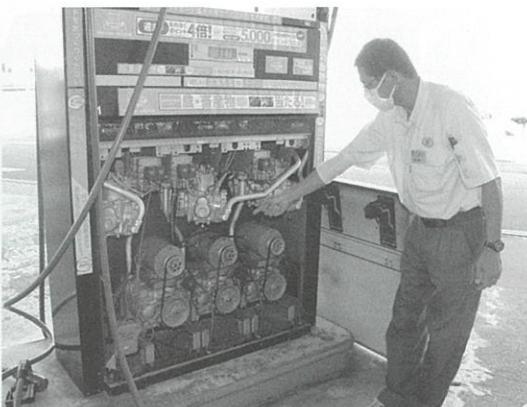
花のプレゼントに思わずにっこり

来店の皆さんに日頃の感謝を込めて花をプレゼント
金融店舗

9月1日、金融店舗で来店のお客様にもれなく花束をプレゼントしました。プレゼントした花は当JA管内で生産されたトルコギキョウで白、ピンク、紫等を3本束ね35人分を用意して全て差し上げることができました。

金融窓口に来店されたお客様へ職員がプレゼントの花束を差し出すとお客様は思わず笑みがこぼれていました。

**玄米ばら集出荷調製施設で労働災害撲滅目指す
安全大会開催**



注油口の点検を行う蝦名所長

油所で給油設備の安全点検が行われました。安全点検は、毎月1回月初めに行われ、注油口のキヤップの損傷はないか、油種表示ははつきりしているかなど、全部で11項目を点検しています。

給油所の設備の安全性を確保することを目的とし、日々の安全供給に努めています。

安全点検は、毎月1回月初めに行われ、注油口のキヤップの損傷はないか、油種表示ははつきりしているかなど、全部で11項目を点検しています。

員、臨時職員の方々で、森川組合長と工藤営農販売課長から注意点等が述べられました。

施設や倉庫内には米を搬入するトラック、フレコンを扱うフォークリフト、フレコンを吊り上げる天井クレーン等が絶えず動いています。

参加した職員は、米集荷時期の約1ヶ月安全に業務を遂行できるよう気持ちを新たにしていました。



安全大会開催の様子

令和2年度食料自給率37%で過去最低

9月10日の米受入前に玄米ばら集出荷調製施設で労働災害撲滅を目標し安全大会が開催されました。

農林水産省は8月25日、令和2年度(2020年度)の食料自給

率がカロリーベースで前年度から1ポイント低下し37%と発表しました。米の大凶作だった平成5年は天候不良で小麦や大豆の生産量が減った平成30年度に並ぶ過去最低の水準です。

小数点以下を表すと、令和2年度は37・17%、平成5年度は37・37%、平成30年度は37・42%で過去最低となります。食料自給率は、消費する食料を国内生産でどれくらい賄つているかを示します。

農林水産省は低下要因として、米の需要の長期的減少(令和2年度の1人1年当たりの供給量は50・7kgで前年度より2・5kg減少)、小麦が特に作柄が良かつた前年に比べ生産量の減少(令和2年度の全国の10kg当たり収量は447kgで過去最高だった前年産を8・8%下回った)、原料の多くを輸入に頼る砂糖やでんぶん、油脂類などの消費は新型コロナウイルス禍による需要の減少で減ったが自給率を押し上げるには至りませんでした。

生産額ベースの食料自給率は、豚肉、鶏肉、野菜、果実等の国内生産額が増加したこと、魚介類、牛肉、鶏肉、豚肉等の輸入額が減

少したことにより、前年度より1ポイント高い67%となりました。

政府は2030（令和12）年度にカロリーベースで45%、生産額ベースで75%とする目標を掲げています。

こだわり南瓜収穫が最盛期を迎える

作業場で乾燥作業開始

J A管内で栽培されているこだわり南瓜の収穫が最盛期を迎えました。

上美唄町でこだわり南瓜を約10ha作付している出町由美さんは、8月中旬から9月上旬にかけて収穫作業を行い、例年並みの収穫時期となりました。

出町さんは、「南瓜の収穫作業はほとんどが手作業で重労働だが、今年も天候に恵まれ質・量とともに上々の仕上がりとなつた」と話してくれました。

南瓜のおすすめの食べ方は「蒸して食べるとホクホクして甘くて美味しいですよ」と教えてくれました。

こだわり南瓜は皮が濃緑色で灰白斑点と縞が入つていて、カロテンが豊富に含まれています。肌や粘膜、目を丈夫にして免疫力を高めます。



乾燥した南瓜の重さを量る出町由美さん

玄米ばら集出荷調製施設で新米搬入始まる

J A管内の稻刈り作業は早い方で9月1日頃から始まり、玄米ばら集出荷調製施設は前年より2日早い9月10日から受入れを始めました。

施設の搬入一番乗りは、4つの

めの効果があり、ビタミンEは血行を促進し体を温めるため、冷え性の改善に効果があると言われています。ぜひ秋から旬の南瓜を食べてビタミンの摂取を行いましょう。



利幸さん、美唄市光珠内下中の沢の佐藤勝彦さん、美唄市光珠内南の安藤章雄さん（経営主：伊藤圭一さん）、美唄市光珠内北の大槻和洋さんの4人で、順に「ななつぼし」2197kg、「ななつぼし」2279kg、「ゆめぴりか」2139kg、「ゆめぴりか」1086kgを搬入しました。各ピットの一番乗りの皆さんに対して、森川組合長から記念品が贈呈されました。

J A青年部がSNS開設
J A青年部（佐藤勝彦部長）は、8月下旬にSNS（ソーシャルネットワークサービス）を使った情報発信を始めました。SNSは、フェイスブックとインスタグラムです。

青年部の活動内容のみならず、地域の農業情報から、JAみねのぶの様々な情報まで幅広く発信しています。フォローやいいね、コメントなどお待ちしています。

青年部の活動内容のみならず、地域の農業情報から、JAみねのぶの様々な情報まで幅広く発信しています。フォローやいいね、コメントなどお待ちしています。



JAYOUTH_MINENOBU



インスタグラム
QRコード

フェイスブック
QRコード

小林篤一翁頭彰公園の 樹木を剪定



高い木は高所作業車を使い剪定

翁頭彰公園内の樹木を専門業者に委託して剪定しました。前回の剪定は平成26年10月、本年で7年経過し枝が伸びて隣地や歩道に飛び出して折れ枝や積もった雪の落下があり、また今回の豪雪で伸びた枝に積もった雪の重みでかなり太い枝も折れ落ちていました。また、園内には自然発生した不要木や、数本の高木があり、公園全体の樹木保全として伐採や高さの切り詰めも行いました。高木の切り詰めは高所作業車を使い安全に配慮して行っていました。



園内も職人さんが丁寧に剪定

NPO法人Ef y×JAみねのぶレシピブック作成
NPO法人Ef yとJAみねのぶは、峰延産の農産物を使用した「みんなのきらきらアイデアレシピブック」を作成しました。

この取組は、当JAと一緒に食育活動を行うNPO法人Ef yと、現在のコロナ禍でも子どもたちに食育の推進を行いたいという想いから、峰延産の農産物を使つたレシピを考えることで「食」に興味をもつていただきすることを目的に、Ef yと繋がりのあつた札幌市内の児童館の児童を対象にレシピアイデアコンテストを開催しました。

内部監査士検定試験に合格
JA北海道中央会が令和3年度第1回農業協同組合内部監査士検定試験の合格発表をしました。当JAの合格者は次のとおりです。合格おめでとうございます。

青木健晴（総務課長）



完成したレシピブック

このレシピブックは今後、JAみねのぶ店等への設置を予定しています。

このレシピブックは今後、JAみねのぶ店等への設置を予定しています。

このレシピブックは今後、JAみねのぶ店等への設置を予定しています。

このレシピブックは今後、JAみねのぶ店等への設置を予定しています。

2級ボイラーテクニクル試験に合格
当JAの合格者は次のとおりです。合格おめでとうございます。
小田勝行
(内部監査室長・事業統括室長)

毒物劇物取扱者試験
(農業用品目)に合格
北海道が令和3年度毒物劇物取扱者試験の合格発表をしました。当JAの合格者は次のとおりです。合格おめでとうございます。
影山桃花
(農業振興課)

【電話番号】

◆玄米ばら集出荷調製施設
(臨) 0126-62-1330
(臨) FAX0126-62-1331

◆JA宮農販売課
0126-67-2334

大橋 和子さん
(67歳) 8月28日
美唄市西美唄町大曲一区
須藤 博さん
(91歳) 9月19日
岩見沢市峰延町443-3

中堅・若手職員紹介 vol.5

組合員と地域の皆様に顔と名前を覚えていただくため、入組10年以内の職員をピックアップして、座右の銘やモットーとしている事、簡単なプロフィールを添えて職員を紹介します。

※入組年数・年齢 令和3年4月1日現在

《職員に聞きました》

大きな文字で書かれているのは、座右の銘・モットーです。①休日の過ごし方、②好きな野菜とその食べ方、③理想とするJA職員像、④峰延の好きなところについて聞きました。

総務課 入組年数4年

まめの りな
豆野 里菜 (26歳)

効率良く計画的に

- ①家の掃除、好きな動画を見る
- ②きゅうりの漬物
- ③行動力、指導力があり誰からも信頼される職員
- ④夕日がきれいなところ



総務課 入組年数6年

みや もと あかり
宮本 亜加理 (24歳)

常に疑問を持つようとする

- ①愛犬とお散歩
- ②セロリの漬物
- ③明確なビジョンを持って何事にもチャレンジする職員
- ④夜空が綺麗なところ

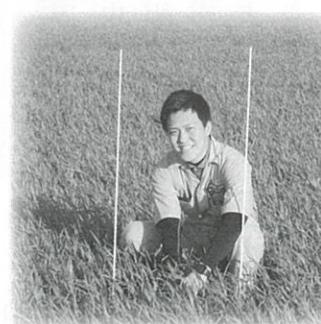


営農販売課 入組年数6年

よこた はると
横田 遥人 (25歳)

迅速・丁寧・確実

- ①子どもと公園、家族でドライブ
- ②じゃがいも ポテトサラダ
- ③何事にも(組合員のニーズ)迅速に対応できる職員
- ④農業に情熱的なところ



営農販売課 入組年数6年

おくやま しょうへい
奥山 翔平 (30歳)

行動力

- ①猫を見る
- ②福耳とうがらしを焼く
- ③色々な話ができる職員
- ④夜が静かなところ



職員紹介（正職員、準職員）

5回目

前月に引き続き、職員紹介を兼ねて各課の写真を掲載いたします。

組合員の皆さまのお役に立てるよう職員一同努力いたしますので、お立ち寄りの際はお気軽に声をかけて下さい。皆さまのご来店をお待ちしております。

金融課

(信用事業) 貯金、貸出(融資)、振込、公共料金取扱など銀行と同様の業務を行っています。

(共済事業) 組合員・利用者の皆さまの財産(ひと・いえ・くるま)を相互扶助によりトータルに保障しています。生命保障と損害保障の両方を実施しており、皆さまの日常生活で必要とされる様々な保障ニーズにお応えできます。これからJA共済の普及推進を担っています。

(その他) 農業者年金の加入・推進、農業労災の事故受付を行っています。

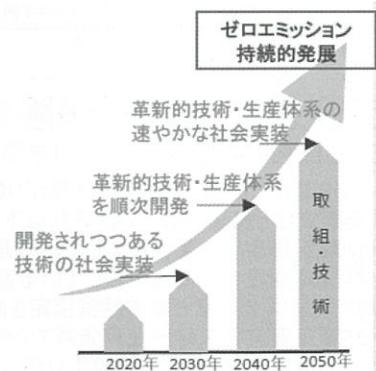
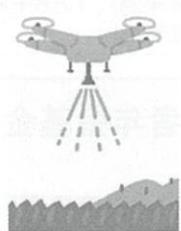


中澤幸枝 矢萩美紀 小田利枝 美濃雅子 村山瑛亮
佐藤速也斗 (課長)坂本充 (主任)佐藤みゆき 吉田桃花

農林水産省からのお知らせ

みどりの食料システム戦略

我が国の食料・農林水産業は、大規模自然災害・地球温暖化、生産者の減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナを契機とした生産・消費の変化等の課題に直面しており、地域の将来を見据えた持続可能な食料システムの構築が急務となっています。



このため、農林水産省では、令和3年5月に、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しました。

詳しくは
こちら

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

→ みどりの食料システム戦略

検索

→ 北海道農政事務所の取組はこちらから

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kikaku/midori_hokkaidou.html



問合せ先

農林水産省北海道農政事務所企画調整室

農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課

(問合せメールフォームURL)

011-330-8801

03-3502-8056

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/4762.html>

農林水産省

平成30年12月現在

豊かな老後に備えて

農業者年金

に加入しましょう！

① 政策支援を受けるとこんなにお得！

20歳から40年間単純に積み立てた場合

$$2万円 \times 12ヶ月 \times 40年間 = 960万円$$

20歳

60歳



以下の要件を満たせば、毎月の積立2万円が1万円の自己負担で済みます！

国庫補助があるため960万円の積立が **744万円** の自己負担で実現

**216万円も
お得！**

国庫補助(1万円)	国庫補助(6千円)	保険料(自己負担) 2万円
保険料(自己負担) 1万円	保険料(自己負担) 1万4千円	
20歳	35歳	40歳

運用益
(保険料と国庫補助分を基金が運用)
H20～29の運用利回りの平均は3.41%
運用期間：20歳～65歳

支援要件と月額保険料

※支援期間は通算で最長20年間（うち35歳以上の期間は最長10年間）

39歳までに加入し、農業所得が900万円以下で、以下のいずれかに該当する方は、通常2万円の保険料のところ、実際支払う保険料は、それぞれ以下のとおりとなります。

- (1) 認定農業者で青色申告している者
- (2) 認定就農者で青色申告している者
- (3) (1)又は(2)の者と家族経営協定を結んで経営参画している配偶者・後継者
- (4) 認定農業者又は青色申告者で3年内に(1)になることを約束した者 → 1万4千円(35歳未満)、1万6千円(35歳以上)
- (5) 35歳まで(25歳未満は10年以内)に(1)になることを約束した後継者 → 1万4千円(35歳未満)

② 政策支援を受けない場合でも、納付された保険料は、農業者年金基金が安全性と一定の利回りの確保を目指して運用します。

※H20～29の運用利回りの平均は3.41%です。ただし、これは過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。運用結果により、年金原資が保険料納付総額(元本)を下回る可能性もあります。

③ 年間60日以上農業に従事し、60歳未満の国民年金第1号被保険者（国民年金の保険料納付免除者は除く）であれば、誰でも加入できます。

④ 保険料は月額2万円～6万7千円の間で自由に決めることができます。

⑤ 税制面で大きな優遇措置があります。※世帯員全員の保険料が社会保険料控除の対象となります。

農業者年金のご相談については、お近くの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】独立行政法人農業者年金基金 専門相談員 (TEL:03-3502-3199)